

岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科博士前期課程
2026 年 4 月入学 一般入試（第 1 回募集）
入学試験問題

教育研究分野	日本文化論、宗教人間文化論、医事法学、科学史技術論 臨床死生学、ソーシャルイノベーション論
科目	論述試験 I

問題 次の新聞記事を読んで、設問に答えなさい。

設問 1 初音ミクやゲームキャラなど生命のない存在に対する恋愛感情について、これを肯定する立場の見解／否定的に捉える立場の見解にはどのようなものが考えられるか。それぞれ根拠を示して具体的に論じなさい。

設問 2 生命のない存在と生命のある存在との関わり合いを、どのように考えるか。あなたが入学後専攻を希望している分野の観点を踏まえて、自由に論じなさい。

読売新聞令和 4（2022）年 6 月 12 日 16 面より
（問題作成の都合上、文章を加工している。）

以上

岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科博士前期課程

2026 年 4 月入学 一般入試（第 1 回）

入学試験問題

教育研究分野	科学史技術論
科目	論述試験Ⅱ

以下の文章を読んで、設問に答えよ。

（新村拓『在宅死の時代—近代日本のターミナルケア—』法政大学出版局、2001 年、p.164。問題作成の都合上、文章を加工している。）

設問 下線部について、「医療の技術的な進歩が職種の分化と独立化を招いた」とあるが、①このことについての自分の理解を「科学」や「技術」の発展との関係を中心に説明し、②「職種の分化と独立化」により生じたと思われる利点（メリット）と課題（デメリット）を指摘し、③指摘した課題についていかに解決すべきか「科学史技術論」の観点より論述せよ。

以上